

**「東京デジタルイノベーション 2020」に出展
『Handbook』・『Platio』のデモや最新事例を紹介
テクノロジーを活用した新たな営業活動を提案します！
～ 2020年2月18日(火)・19日(水) / ザ・プリンスパークタワー東京 ～**

アステリア株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：平野洋一郎、証券コード：3853、以下アステリア）は、来る2月18日（火）・19日（水）に開催される「東京デジタルイノベーション 2020」に出展し、様々なカテゴリでNo.1を獲得*しているセールス・イネーブルメント・ツール『Handbook（ハンドブック）』とモバイルアプリ作成サービス『Platio（プラティオ）』の最新事例を紹介するとともに、実際に製品を体感いただけるデモ展示を行います。

また、セッションエリアにおいては、「データが商談現場を変える！営業×テクノロジーがもたらす営業新時代とは？」と題して、弊社エバンジェリストの松浦真弓が『Handbook』を活用したセールススタック事例を紹介。SFAやCRMの導入で案件や顧客管理の効率化を実現したものの、営業スキルの標準化や提案力の強化などを課題として抱える企業は少なくありません。テクノロジーを活用したタイムリーで迅速な現場からの情報収集がもたらす「営業新時代」について講演します。

■「東京デジタルイノベーション 2020_営業支援ソリューション」出展概要

会期	2020年2月18日(火)、19日(水) 10:00～18:00
会場	ザ・プリンスパークタワー東京（小間位置：2301 営業支援ソリューション内）
出展内容	『Handbook』『Platio』のセールススタック活用などをはじめとした最新事例の紹介とデモ展示
詳細	https://expo.nikkeibp.co.jp/dinv/tky/

■登壇セミナー

日時	2020年2月19日(火) 14:30～15:10
会場	H会場：B-24H
タイトル	データが商談現場を変える！ 営業×テクノロジーがもたらす営業新時代とは？
スピーカー	松浦 真弓 / シニアマネージャー兼エバンジェリスト アステリア株式会社 ネットサービス本部 マーケティング部
詳細	https://ers.nikkeibp.co.jp/user/contents/2020w0218tky/index.html#B_B-24H

■登壇者紹介

**松浦 真弓 / シニアマネージャー兼エバンジェリスト
アステリア株式会社 ネットサービス本部 マーケティング部**

大学卒業後、株式会社マクニカにフィールドエンジニアとして入社。その後、ラティス・テクノロジー株式会社にて3D CADソフトの営業、マーケティング、製品企画を担当。その後、株式会社ウフルにて、ビジネスコミュニティの立ち上げ、IoTビジネスの支援やソリューション構築に携わった。2018年9月よりアステリア株式会社にて、タブレット向けソフトウェアのマーケティングに従事しつつ、主にSales Tech分野でエバンジェリストとして活動している。



※：様々なカテゴリ

①セールスイネーブルメントツール市場：累計導入社数ランキング（初期出荷から2018年9月末までの累計導入社数）、

②年商10億～100億未満（2017年度）

出典：ITR「ITR Market View SFA／統合型マーケティング支援市場2019」

③SaaS・ASP型MCM出荷ID数

④ユーザー規模別（1000人未満）MCM・ベンダー売上高（SaaS）

出典：ミック経済研究所「コラボレーション/モバイル管理 パッケージソフトの市場展望」（2019年度版）

■『Handbook』について（Webサイト <https://handbook.jp/>）

様々なカテゴリでNo.1を獲得している『Handbook』は、文書や表計算、プレゼンテーションから画像や音声、動画までのあらゆる電子ファイルをクラウドに保存し、モバイル（タブレット、スマートフォン）端末で持ち運べ、指先めくりで表示ができるソフトウェアです。一般的なクラウド・ストレージ・サービスやタブレット端末向けの閲覧アプリケーションと異なり、閲覧者ごとの配信設定や端末紛失時の情報漏えいを防ぐ機能、ネットワーク接続できない場所でもファイルを予めダウンロードしておく機能など、モバイル端末をビジネス活用する上で必要な機能が搭載されているのが特長です。対立しやすい情報セキュリティの確保と操作性の高さを丁寧なインターフェース設計で両立している点が高く評価され、『2015年度 グッドデザイン賞』を受賞しています。

■『Platio』について（Webサイト <https://plat.io>）

Platio（プラティオ）は、誰でも簡単に自社の業務にフィットするモバイルアプリを作成・活用できるクラウドサービスです。誰もが自分たちの業務に合った最適なアプリを活用することで、これまで取り残されていたビジネスの現場におけるIT化を推進し、人手に頼っていた業務プロセスを効率化します。Platioで作成したアプリは、すぐに配信して現場で使い始められます。現場担当者がアプリから入力したデータはクラウド上に保管、管理者へリアルタイムに共有され、タイムリーに現場の状況を把握できます。また、入力したデータから変化を自動で検知し、管理者へ通知する検知機能により、データを確認しないと気づかなかった異常にいち早く対応できます。複雑かつ高価格になりがちな業務用アプリを、手軽に作れるソリューションであることが評価され「2018年度 グッドデザイン賞」を受賞しています。

■『アステリア株式会社』について（Webサイト <https://www.asteria.com/>）

アステリア株式会社（2018年10月にインフォテリアから社名変更）は、企業内の多種多様なコンピューターやデバイスの間を接続するソフトウェアやサービスを開発・販売しています。主力製品のASTERIA Warpは、異なるコンピューターシステムのデータをプログラミングなしで連携できるソフトウェアで、大企業、中堅企業を中心に8,176社（2019年9月末現在）の企業に導入されています。また、Handbookは、営業資料や商品カタログ、会議資料などあらゆる電子ファイルをスマートフォンやタブレットで持ち運べるサービスのスタンダードとして、1,545件（2019年9月末現在）の企業や公共機関で採用されています。

<プレスリリース 掲載 URL>

https://www.asteria.com/jp/news/press/2020/02/06_01.php

【プレスリリースに関するお問い合わせ先（報道機関窓口）】

アステリア株式会社 広報・IR室：長沼史宏

TEL:03-5718-1297 / FAX:03-5718-1261 / E-mail: press@asteria.com

【製品に関するお問い合わせ先】

アステリア株式会社 ネットサービス本部

TEL:03-5718-1250 / FAX:03-5718-1261 / E-mail: handbook@asteria.com

アステリア、ASTERIA、Handbook、Platioはアステリア株式会社の登録商標です。
本文中の商品名は、各社の商標または登録商標です。